



森小だより

○考える子 ○思いやりのある子 ○強い子

森田小学校 学校だより 第3号

令和5年7月4日

TEL 56-0131 Fax 56-3168

Mail morit-e@fukui-city.ed.jp

学びの場を広げています ~場所や人など~

本年度は、コロナ禍前の活動が戻り始めています。もちろん教室や体育館、グラウンドなど校内での活動がメインとなりますが、体験活動や校外学習、ゲストティーチャーを招いた学習などは、子どもたちの学びがさらに深まることが期待できます。各学年の活動を写真を通して紹介します。(今回の号では、5年生宿泊学習を特集として取り上げますので、裏面をご覧ください。他学年の詳細は、次号以降で取り上げる予定です。)

1年生：校外学習（越前松島水族館）



オカモト鐵工様（ネジ回し体験）



森田交番（パトカー乗車体験）

2年生：町探検（森田地区内施設）



3年生：社会科校外学習（パロー森田店様）



4年生：総合的な学習の時間体験学習（車いす体験）



なかよし・おおぞら：フルーツパフェ作り



5年生に向けての校内発表会



6年生：連合音楽会

フェニックスプラザでの発表



地域の方々と連携して

福井市では学校教育方針の中で、家庭や地域との連携も盛り込んでいます。本校でも、このことを重視し、関係する施設や方々と連携し、教育活動を共に進めたり、子どもたちの成長を共有したりしています。

6月9日（金）には、第1回家庭・地域・学校協議会を開催しました。委員は、森田地区自治会連合会長様、森田公民館長様、市社会福祉協議会森田支部長様、青少年育成市民会議森田支部長様、森田地区子ども育成連合会代表様、市民生委員児童委員様、見守り隊代表様、森田小PTA会長様、同副会長様の9名の方々と構成されています。当日は、校内を巡り、子どもたちの授業の様子を見ていただいたり、本校の教育活動についてご意見を伺ったりしました。委員の皆様からは、子どもたちの落ち着いた授業態度等を見ていただき、高い評価をいただきました。

6月22日（木）には、第1回園小連携推進会議を開催しました。森田地区内の9つの園（幼稚園、保育園、こども園）から園長先生や5歳児担当の先生方等が来校され、本校の校長や教頭、1年生担任と本年度の連携可能な教育活動の計画等について話し合いました。10月開催予定の「もりのわフェスタ」や2月開催予定の「わくわく交流デー」での連携等について話し合いました。



宿泊学習（5年生）合い言葉は「きずな」

6月1日（木）2日（金）に、大野市の奥越少年自然の家において、宿泊学習が行われました。1日目は、自然の家周辺の林間内でクイズを解きながら巡るアドベンチャーワールドや、木の枝を利用したスプーン作りを行いました。夜は、キャンドルサービスで楽しい活動をしたり、幻想的な雰囲気を楽しんだりしました。2日目は、野外炊さん場で、朝食のホットサンド作りや昼食のカレーライス作りをしました。

5年生の子どもたちが話し合い、「深めよう きずな（きれいに整頓、ずっと自分から行動、なかよく協力）」というめあてを立てて、準備を進めたり、当日の活動に取り組んだりしました。このことにより、とても素敵な宿泊学習となりました。



アドベンチャーワールド



キャンドルサービス



カレーライス作り